

リトルシニアの投球数制限に関する統一ガイドライン

一年生大会専用 特別規定

一般財団法人日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟

投手の投球数制限に関しては、次に掲げるリトルシニア独自のガイドラインに基づくものとする。

- ① 一日最大80球以内とし、連続する2日間で120球以内とする。
連続する2日間で80球を超えた場合、3日目は投球を禁止する。
- ② 3連投（連続する3日間）する場合は、1日目と2日目の一日の投球数を40球以内とし、3日目の一日の投球数を40球以内とする。なお、4連投（連続する4日間）は禁止する。
- ③ 大会中は、一日80球投球後、翌日投球を休めば3日目は80球の投球を可能とする。
- ④ 打席の途中で制限数に達した場合、当該打者の打席終了までは投球を認める。
また、制限数を超過した球数は「超過した球数を切り捨てる」
- ⑤ 打者に対して投じた投球数がバークとなった場合は、投球数にカウントする。
また、12秒および20秒ルールに抵触して課せられたボールは投球数にカウントしない。
- ⑥ 申告敬遠は投球数にカウントしないが、敬遠に至るまでに実際に投じた投球はカウントする。
(例：1ストライク2ボールになり、申告敬遠した場合、それまで投じた3球はカウントする)
- ⑦ 雨などで特別継続試合になった試合も投球数にカウントする。
- ⑧ 異なる大会であっても、連日投球する投手は、この統一ガイドラインに則った投球制限で投球するようお願いします。

投手の投球数制限における投球可能数の表解

(投球数)

	第1日目	第2日目	第3日目	第4日目	第5日目	第6日目	予備日
投手A	80	40	-	※80(85)	※40	-	80
投手B	40	40	40	-	40	40	40
投手C	-	80	40	-	40	80	-
投手D	50	第1試合：35 第2試合：35	-	40	第1試合：20 第2試合：20	40	-
投手E	45	-	45	75	-	80	40
投手F	80	-	80	-	80	-	80

※ 投手Aの第4日目、打席の途中で制限数「80球」に達したが、当該打者の打席終了まで投球し、その日の投球数は「85球」となった。但し、超過分は切り捨てるため、投手Aの第5日目の投球可能数は、規定どおり「40球」となります。

注) 投手Dの第4日目～第6日目は実質4連投となるが、第5日目の連投を一日40球と解釈する。
但し、第4日目及び第5日目に40球以上投じた時点で、第6日目の3連投の権利が消失する。